

大会名 Competition	第25回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-114	Year Month Day Time 2012 年 5 月 5 日 13 : 30
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
沼津中央	( 15 1st 24 23 2nd 26 13 3rd 24 14 4th 34 OT )	延岡学園
65 ●		108 ○

主審:Referee 谷地 温  
副審:Umpire 平林 達弥 大川 修平  
テーブルオフィシャル:Table officials 男鹿工業高校

No.	PI-IN	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-IN	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	望 月 孝 祐	cap	5	0	2	1	2	4	×	寺 園 修 斗	CAP	14	0	5	4	1
5	×	小 松 京 太		9	2	1	1	0	5	/	ジヨウ バンバ		10	2	2	0	0
6	/	砂 川 剣 人		2	0	0	2	0	6	×	平 田 貴 大		10	1	3	1	0
7		鈴木 康 平		-	-	-	-	0	7	×	山 田 将 吾		4	0	2	0	2
8	×	石 川 知 樹		15	2	4	1	1	8	×	佐 藤 友 弘		11	0	4	3	3
9	×	神 戸 駿		0	0	0	0	0	9	/	古 沢 秀 美		4	0	2	0	0
10	/	田 山 航 大		0	0	0	0	0	10	/	中 島 蒼		0	0	0	0	0
11		渡 辺 拓 海		-	-	-	-	0	11	/	夏 井 隆 光		0	0	0	0	1
12		岡 田 雄 三		-	-	-	-	0	12	/	大 西 健 斗		6	0	3	0	2
13	/	山 口 力 也		17	4	2	1	2	13	/	松 田 将 馬		2	0	1	0	3
14		鈴木 隆 平		-	-	-	-	0	14	/	野 中 亮 吾		2	0	1	0	0
15	/	CAMARA PAPE D		5	0	1	3	5	15	×	バブ マリック		41	0	19	3	3
16	×	石 丸 雅 斗		12	2	2	2	4	16	/	安 堂 遼		0	0	0	0	0
17		MORITA BERNARD		-	-	-	-	0	17		廣 瀬 大 和		-	-	-	-	0
18	/	藤 原 翔 真		0	0	0	0	0	18	/	青 木 風 斗		4	0	2	0	0
コーチ		杉 村 敏 英							コーチ		北 郷 純 一 郎						
アコーチ		駒 形 順 治							アコーチ		丸 岡 英 文						
合 計				65	10	12	11	14	合 計				108	3	44	11	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームマンツーマンでスタート。開始早々、延岡は#15マリックのリバウンドシュートで口火を切るが、沼津は果敢にアウトサイドからシュートを決め、残り7分で9-4とリズムに乗る。しかし、ここから延岡は#15マリックのインサイドを皮切りに連続10ポイントを上げ、一気に逆転する。沼津も#15ダロを投入し、高さに対抗するとともにドライブからの合わせで外からシュートを狙うがなかなか決まらず、逆に延岡#6平田の3Pなどで点差を離される。結局15-24で1Q終了。

2Q、再び延岡#15マリックのリバウンドシュートでスタートすると、その勢いは止まらない。強固なディフェンスでターンオーバーを誘い、速攻も出始める。沼津は途中出場の#13山口の3Pで応戦するが、連続して得点を取れず、差は縮まらない。残り5分からは一進一退の攻防が続き、38-50と延岡がリードを維持して前半終了。

3Q、沼津はスペースを広げ、素早いパス回しから#16石丸の3Pなどで反撃に出るが、延岡は#7山田の1on1や#13松田のジャンプシュートで流れをつかませない。さらには残り3分からディフェンスを2-3ゾーンに変え、リバウンドからの速攻をどんどん増やし得点を重ねる。結局延岡が51-74と差を広げた。

4Qに入ってから攻撃の手を緩めない延岡に対して、沼津は3Pを多く打っていくが、その確率は低く、ますます延岡の術中にはまり、差は広がる。最後は1年生も投入する余裕をみせた延岡が65-108の大差で全勝優勝を成し遂げた。